

2005年8月17日

各位

三井武田ケミカル株式会社

中国におけるウレタン樹脂事業の拡大について

当社（社長：片板眞文）は、急拡大を続けている中国のウレタン樹脂需要獲得のため、中国におけるウレタン原料の製造・販売を目的とする合弁会社：天寰ポリウレタン有限公司（TCPC）においてウレタン樹脂製造設備を新設し、併せて TCPC を連結子会社化することで、合弁パートナーと合意に至りました。

< 計画の概要 >

1. ウレタン樹脂製造設備新設の概要

- (1) 新設する設備：塗料用硬化剤及び包装用接着剤製造設備
- (2) 設備設置場所：TCPC天津開発区工場（中国天津市・天津経済技術開発区化学工業区）
- (3) 生産能力：17,000t/年
- (4) 営業運転開始 2006年7月

2. TCPC の連結子会社化

- (1) 連結子会社化の形態：TCPC 増資の当社単独引受
- (2) 増資額：60百万元（資本金：30百万元 90百万元）
- (3) 出資比率の変更

TCPC の株主	変更前	変更後
三井武田ケミカル	45%	70%
中国石油化工集団天津石油化工公司	45%	25%
蝶理	10%	5%

(4) 実施時期

2005年度下期

三井化学グループは、中期経営計画において、機能性ポリマーズ、情報・電子材料、ヘルスケア材料からなる機能性材料分野の拡大・成長を目指しております。機能性ポリマーズの一つであるウレタン樹脂事業の戦略は、高成長アジア需要の獲得と環境対応新製品の拡大により、事業の更なる拡大を図ることです。

木工用ウレタン系塗料は、世界の約半分が中国で生産されていますが、原料である塗料用硬化剤中に残留している遊離 TDI 規制が強化されつつあり、低遊離 TDI の塗料用硬化剤が急拡大を続けております。また生活様式の変化によりボイルやレトルト等向けの食品包装用のウレタン系接着剤（包装用接着剤）需要も急増を続けております。今回の設備新設計画は、このような需要増加に対応したものです。

また、当社は、TDI,MDI,PPG のウレタン原料事業及びウレタン樹脂事業まで幅広く展開しておりますが、中国においては、日本からの TDI,MDI の輸出に加え、TCPC にて、PPG コンパウンド（レジプレミックス）の製造販売を行っております。今回、ウレタン樹脂の新設に伴い、TCPC における当社の出資比率を 70%に上げることとなりますが、今後、TCPC は、当社の連結子会社として中国ウレタン事業戦略の一旦を担うこととなりました。

当社は、今後とも、ウレタン樹脂事業の更なる強化、拡大を図り、引き続き大幅な伸長が期待されるアジアの需要獲得を目指していく方針です。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

三井武田ケミカル株式会社 管理部 人事・総務グループ 岡本、越智

TEL : 03 - 6253 - 4100 FAX : 03 - 6253 - 4267

1. 三井武田ケミカルの概要

- (1) 商号 三井武田ケミカル株式会社
- (2) 事業目的 ウレタン原料、ウレタン樹脂、接着剤、有機酸の製造、販売及び研究
- (3) 本社所在地 東京都港区
- (4) 工場 鹿島（茨城県）、清水（静岡市）、名古屋、徳山（周南市）、大牟田（福岡）
- (5) 設立 2001年4月
- (6) 資本金 200億円
- (7) 出資比率 三井化学株式会社 51%、武田薬品工業株式会社 49%
- (8) 社長 片板眞文

2. TCPC の概要

- (1) 商号 天寰ポリウレタン有限公司
- (2) 事業目的 ウレタン原料の製造、販売
- (3) 本社所在地 中国・天津市
- (4) 設立 1993年6月
- (5) 資本金 90百万元(増資後)
- (6) 出資比率(比率変更後)
 - 三井武田ケミカル株式会社 70%(現状 45%)
 - 中国石油化工集団天津石油化工有限公司 25%(現状 45%)
 - 蝶理株式会社 5%(現状 10%)
- (7) 総経理 境誠二郎